

事後評価シート

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画名	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）		
交付期間	平成30年度～平成30年度	事後評価実施時期	令和元年度	交付対象事業見込額	8,945百万円	国費率	50%

		事業名						
		事業名	削除／追加の理由		削除／追加による目標、指標、数値目標への影響			
1) 事業の実施状況	計画に位置づけ実施した事業	基幹事業	<b>【下水道事業】</b> No.2 和白処理区（唐の原第1雨水幹線整備，唐の原第3雨水幹線整備，和白丘地区雨水管整備） No.3 東部処理区（箱崎ポンプ場新設，八田第15雨水幹線整備，香椎地区雨水管整備） No.4 南部処理区（三宅ポンプ場新設，諸岡第8雨水幹線整備，雑餉隈第6雨水幹線整備） No.5 中部処理区（中部2号幹線整備，平尾第14号雨水幹線整備，天神地区雨水管整備） No.6 西部処理区（田島第2ポンプ場新設，田島地区雨水管整備） No.7 新西部処理区（元岡第4雨水幹線整備，周船寺第1雨水幹線整備） No.8 全処理区（施設計画見直し等，雨水流出抑制施設助成）					
		関連事業	-					
		効果促進事業						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	-	-		-		
		効果促進事業	-	-		-		
	新たに追加した事業	基幹事業	<b>【下水道事業】</b> No.2 和白処理区（唐の原第1雨水幹線整備，唐の原第3雨水幹線整備，和白丘地区雨水管整備） No.3 東部処理区（箱崎ポンプ場新設，八田第15雨水幹線整備，香椎地区雨水管整備） No.4 南部処理区（三宅ポンプ場新設，諸岡第8雨水幹線整備，雑餉隈第6雨水幹線整備） No.5 中部処理区（中部2号幹線整備，平尾第14号雨水幹線整備，天神地区雨水管整備） No.6 西部処理区（田島第2ポンプ場新設，田島地区雨水管整備） No.7 新西部処理区（元岡第4雨水幹線整備，周船寺第1雨水幹線整備） No.8 全処理区（施設計画見直し等，雨水流出抑制施設助成）		<b>【下水道事業】</b> 防災・安全交付金からの移行に加え，下水道ビジョンに基づく下水道計画において，事業スケジュールの変更や調整，状況変化に応じ，当整備計画内で左記の事業の追加を行った。		-	
		効果促進事業	-	-		-		
	交付期間の変更	当初	平成30年度～平成30年度	交付期間の変更による事業，指標，目標数値への影響			-	
		変更	-					
	2) 社会資本総合整備計画に記載した評価の指標（定量的指標）の実現状況	指標		従前値	目標値	実績値	見込値	目標達成度
指標3		下水道による都市浸水対策の達成率	75	79	79	-	○	計画的な事業の実施によって目標を達成した。

※指標改善への貢献度

○：評価値が目標値に達した場合

△：評価値が目標値には達していないものの，基準年度よりは改善していると認められる場合

3) 効果発現状況の整理	各指標の効果が得られた要因の整理 (成果と実施過程の関係性の整理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「指標1：下水道による都市浸水対策の達成率」 「レインボープラン天神」「雨水整備D。プラン」の円滑な事業展開により、達成率は目標値を上回った。平成30年度の市政アンケート調査（回答数：573件）によると、これまで実施してきた浸水対策により、約7割が浸水被害は以前より軽減されたと感じており、市民の安全・安心の確保に寄与した。</li> </ul>
	検討体制の整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを既に導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を行うこととしている。</li> <li>・計画の策定と事業実施、事業管理を行う部署を区分し、チェック体制の強化及び適切な事業推進体制を構築している。</li> </ul>
4) 実施過程の検証	モニタリングの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年指標の達成状況をモニタリングし、事業進捗との調整を行ってきた。</li> </ul>
	住民参加プロセスの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の推進にあたっては、地域住民などと円滑な合意形成を図るため、積極的な情報提供に努める必要がある。</li> <li>・市政だよりやホームページ、市民向け広報誌等によって、事業内容や財政状況等を積極的に発信している。市民が参加できる身近なイベントとして、毎年「下水道フェア」を開催しており、夏休みには小学生とその保護者を対象とした「下水道たんけん隊」を水処理センターで開催している。また、下水道部局による出前講座の開催（市民からの要望があれば随時開催）、「ぼんプラザ」（ポンプ場施設の上部に下水道のPRコーナーや文化施設を併設）の活用等、多様な媒体による幅広い広報手段により下水道事業の「見える化」を進めている。</li> </ul>
	持続的な事業推進体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を継続して行うこととしている。</li> <li>・事業実施と事業管理、計画の申請手続を行う部署を区分し、今後もチェック体制の強化及び適切な事業推進体制を維持する。</li> </ul>
	パブリックコメントでの意見	-
5) 今後の方策	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画では目標を達成したが、今後も都心部での工事となり、現場条件の厳しい施工環境のもと実施するため、事業進捗への影響の可能性はある。</li> </ul>
	今後の取組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業進捗管理を更に強化し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期完了を目指す。</li> </ul>
6) 次期計画への指標の継続性	次期計画の名称	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）（3期計画）
	計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間） （令和元年度～令和5年度）
	現在設定している指標	既に事業実施中のため、以下の指標を設定している。 ①下水道による浸水対策実施率 ②予防保全工事実施率
	指標に対する検討事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業進捗の見通しが難しい大規模な事業や、都心部での事業に関連する指標について、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期着手・早期完了を目指す。</li> <li>・ストックマネジメント計画に基づき、改築更新が必要な処理場、ポンプ場について、「予防保全工事実施率」を新たな指標として設定した。</li> </ul>

## 要素事業と指標との関係

## A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び 施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
					指標 1
<b>A-1 下水道事業</b>					
<b>No. 2 和白崎処理区</b>					
A07-001	下水道	雨水	唐の原第 1 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 610m	○
A07-002	下水道	雨水	唐の原第 3 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 290m	○
A07-004	下水道	雨水	和白丘地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 530m	○
<b>No. 3 東部処理区</b>					
A07-005	下水道	ポンプ場	箱崎ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 21.8m <sup>3</sup> /s	○
A07-006	下水道	雨水	八田第 1 5 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 700m	○
A07-007	下水道	雨水	香椎地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 200m	○
<b>No. 4 南部処理区</b>					
A07-008	下水道	ポンプ場	三宅ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 6.1m <sup>3</sup> /s	○
A07-009	下水道	雨水	諸岡第 8 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 620m	○
A07-010	下水道	雨水	雑餉隈第 6 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 1000m	○
<b>No. 5 中部処理区</b>					
A07-014	下水道	雨水	中部 2 号幹線整備 (浸水対策)	L = 2680m	○
A07-016	下水道	雨水	平尾第 1 4 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 1365m	○
A07-018	下水道	雨水	天神地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 780m	○
A07-025	下水道	雨水	天神地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 780m	○

## 要素事業と指標との関係

## A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び 施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
					指標 1
No. 6 西部処理区					
A07-019	下水道	ポンプ場	田島第2ポンプ場新設(浸水対策)	雨水 3.3m <sup>3</sup> /s	○
A07-020	下水道	雨水	田島地区雨水管整備(浸水対策)	L=140m	○
No. 7 新西部処理区					
A07-021	下水道	雨水	元岡第4雨水幹線整備(浸水対策)	L=590m	○
A07-022	下水道	雨水	周船寺第1雨水幹線整備(浸水対策)	委託等	○
No. 8 全処理区(下水道事業計画区域全体)					
A07-023	下水道		施設計画見直し等	調査・計画策定	○
A07-024	下水道		雨水流出抑制施設助成	雨水貯留タンク, 浸透施設	○

## 要素事業と指標との関係

## C. 効果促進事業

番号	事業種別	事業及び 施設種別	要素事業 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
				計画(最終)内容	指標 1

※指標改善への貢献度

○ : 指標への効果が見込まれる事業

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）

事業規模	基幹事業	効果促進事業	処理区別							
			西戸崎処理区	和白処理区	東部処理区	南部処理区	中部処理区	西部処理区	新西部処理区	全処理区
事業実施数	18	0	0	3	3	3	3	2	2	2
整備計画の全事業数	24	1	0	4	3	6	5	2	2	2

主要施策	主な事業内容
<p><b>浸水対策</b></p> <p>大雨時の浸水を防除し、市民生活や都市機能の安全を確保するため、重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備D.O.プラン」及び天神周辺や博多駅周辺の雨水対策を強化した「レインボープラン天神（博多）」に基づき対策を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中部2号幹線整備（レインボープラン天神）</li> <li>○唐の原第1・第3雨水幹線整備</li> <li>○箱崎ポンプ場新設</li> <li>○八田第15雨水幹線整備</li> <li>○三宅ポンプ場新設</li> <li>○諸岡第8雨水幹線整備</li> <li>○雑餉隈第6雨水幹線整備</li> <li>○平尾第14雨水幹線整備</li> <li>○田島第2ポンプ場新設</li> <li>○元岡第4雨水幹線整備</li> <li>○周船寺第1雨水幹線整備</li> </ul> <p>など</p>	<p>◆雨水整備レインボープラン天神</p> <p>The figure illustrates the rainwater management plan for the Tenjin area. It includes:         <ul style="list-style-type: none"> <li><b>浸水被害状況 (Flood damage status):</b> Two photographs showing street flooding. The first photo is dated 平成11年6月29日 (Heisei 11, June 29, 2000) and the second is dated 平成11年6月29日 (Heisei 11, June 29, 2000).</li> <li><b>雨水整備計画 (Rainwater management plan):</b> A map showing the layout of rainwater pipes (red lines) and pump stations (blue circles) in the Tenjin area. Key locations like Tenjin Station and various streets are marked.</li> <li><b>浸水対策イメージ図 (Flood prevention image diagram):</b> A cross-sectional diagram showing the flow of rainwater from the ground through pipes to a pump station and then to the sea. It labels components like '雨水幹線' (rainwater main), 'ポンプ場' (pump station), and '地下鉄' (subway).</li> </ul> </p>

